

岡田宮

宝永4年(1707) 貝原益軒書

第77号

令和6年7月吉日
発行 岡田宮社務所

郵便番号 806-0063
北九州市八幡西区岡田町1番1号
電話 (093) 621-1898
FAX (093) 621-5330
ホームページ <http://www.okadagu.jp/>
Eメール okadagu1898@yahoo.co.jp

夏越祭

悪病退散
無病息災



令和六年七月二十九日(月)

午前九時〜午後九時(雨天決行)

社頭に設けた茅の輪をくぐれば、悪疫を免れ幸福と繁栄を招来するという古式に則った夏越祭を厳修いたします。今年も、新型コロナウイルス退散祈願も併せて行います。

大祓神事 午後六時より

当日ご参拝の方に悪病退散・無病息災の「お札」を授与いたします。魔除けとして玄関に奉斎してください。初穂料は大祓袋に住所氏名を書かれてお納めください。郵送対応も行っています。

雅楽ステージ 午後六時半より

太鼓・笙・箏・龍笛による演奏を行います。

- 一、太鼓
- 一、越天楽
- 一、七夕
- 一、アメージンググレース
- 一、ふるさと
- 一、もののけ姫
- 一、豊栄の舞



目次

夏越祭ごあんない 1
岡県紀行17 2
ひな人形・こいのぼり奉納 3

神社なぜなぜ問答77 3
七五三 4
ペット祈願 4

七五三

七五三祭は、子供の成長にともない節目々々に神社にお参りして、いつそその息災成長を祈る行事です。

三歳の男子女子の祝いを髪置、五歳の男子の祝いを袴着、七歳の女子の祝いを帯解きなどと称しますが、これらの名称や、その年齢は地方により、時代によつて必ずしも一定しませんともあれ、七五三は江戸時代から、広く行われた行事で岡田宮では、十一月十五日を当日とし、その前後を通じてにぎやかなお参りが行われます。

なお、令和六年の七五三の年齢は、左記のとおりですので、ご家族おそろいでお参りください。

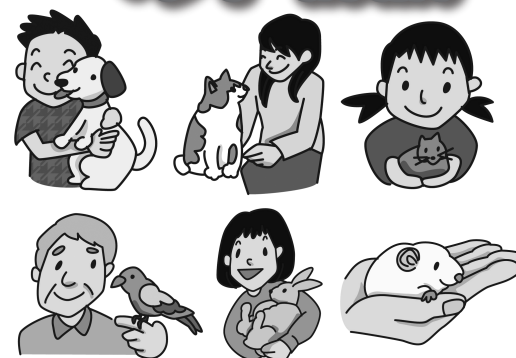
記

三歳 令和四年生(かぞえ齡)
令和三年生(満年齡)
五歳 令和二年生(かぞえ齡)
平成三十一年生(満年齡)
令和元年生(満年齡)
七歳 平成三十年生(かぞえ齡)
平成二十九年生(満年齡)
※年齢はかぞえ年でも、満年齡でもかまいません。
※毎日午前九時より午後四時まで受付をしています。



ペット祈願

大切な家族の健康を願う...

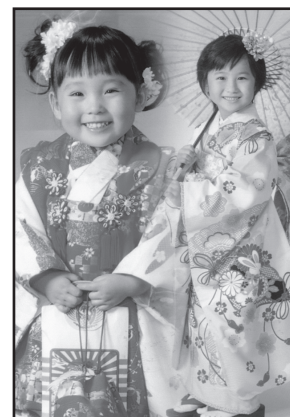


イヌ・ネコ・インコ・ウサギ・フクロウ・ハムスター・マウス・ウサギ・フェレット・モルモット・リス・モモンガ・ハリネズミ・カメ・トカゲ・ヘビ・カエル・ヤギ・クモ・マイクロブタ・昆虫・魚など、みなさまの大切な家族の(健康)(長寿)(安産)(七五三)(病氣平癒)(交通安全)(誕生日) 幸せを願う祈願を執り行います。

〈要予約〉

電話 (093) 621-1898

●9時から17時 ●初穂料: 3,000円



有川写真館
岡田神社 STUDIO

北九州市八幡西区岡田町1-46
TEL 093-621-2080

■営業時間 10:00~17:00
■定休日 水曜日

撮影衣装・着付・ヘアメイク無料

¥38,500~

(四切2枚・台紙付)

七五三お出かけレンタル衣装

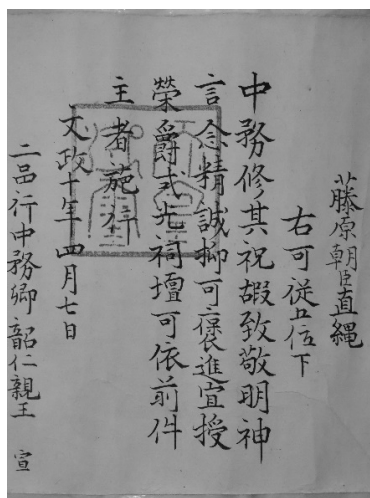
¥0~ (お一人様)

新作ブランド衣装など多数取り揃えております

波多野直縄の叙位任官と地域社会

岡田神社には多くの古文書が伝わっている。そのなかに文政十年（一八二七）四月七日付の口宣案・位記各一通、同九日付の口宣案・宣旨各一通、同十三日付で神祇管領長上の吉田良長が発給した官位添状一通がある。これらは、岡田神社大宮司波多野直縄（直経）が京都に上り、朝廷や吉田家と接触して官位を獲得したことを示すものである。

【画像】位記の冒頭部分 「天皇御璽」が捺されている



文政十年の口宣案と位記・宣旨は、波多野直縄を従五位下に叙し駿河守に任ずることを仁孝天皇が命じて作成させた文書である。官位添状は、口宣案・位記・宣旨を拝領する際、その仲介をした吉田良長が口宣案などに添えて直縄に渡したものである。高埜利彦氏の研究によると、文化元年（一八〇四）の奉幣使発遣の際、筑前国の総社家は四百余人で、位階がある者三四人、無位の者三六七人であった。ところが、元治元年（一八六四）の際には総社家三五六人中、位階のある者は一二六人に増加した（『近世日本の国家権力と宗教』。文化元年当時の大宮司波多野直定（讃岐）は無位であったが、元治元年当時の大宮司波多野直足（従五位下安芸守）は位階のある一人であった。直定の嫡子で跡を継いだ直縄は文政十年に官位を得た。そしてこのことは黒崎宿熊手・田町を始めとする氏子圏の地域と無縁ではなかった。他の事例から、官位・受領名を得るのに金約十四両、旅費・宿泊経費な

どを合わせると金数十両を要したと推測される。そして、その費用を神職が全て賄える場合は少なく、氏子が多額を負担したと考えられる。もっとも、福岡藩は天保十二年（一八四一）十一月付、遠賀郡本城觸に出した法令で「一、出家・社人上京官位昇進等二而合力筋かたく相断可申」の条項を加えている。僧や神職が上京し、官位を得ることなどが増えたため、領民の「合力」（費用提供）を禁止したようである。波多野直縄が官位を得ることができたのは、氏子のなかに比較的裕福な者が多くいたためと推測される。また、官位獲得は単なる名誉の獲得ではない。例えば、従五位下に叙されることにより、袍と冠（衣冠）を着用することが許された。一見して他の神職との関係性が明確になった。そして氏子と地域にも何らかの実利をもたらしたと考えられ、さらなる検討の余地がある。（北九州市立自然史・歴史博物館学芸員 守友 隆）

ひな人形。こいのぼり奉納

ご家庭に眠っている「ひな人形」「こいのぼり」「兜」「五月人形」神社に奉納しませんか？

ひなまつり・こいのぼり終了後は清祓を行いお焚き上げいたします。令和6年ひなまつりでは49組のひな人形を奉納いただき約56体のひな人形が境内で皆様をお迎えしました。

奉納期間

令和6年10月1日（火）から12月25日（水）令和7年1月15日（木）から1月31日（金）社務所にお越しください。（9時から17時）



神社なぜ問答

(その77)

日吉神社と御祭神について教えてください。

日吉神社は、全国に分布しており、「日吉」を含むものが一千二社、また「日枝」を含むものが五百四十七社、「山王」を含む神社が百十五社あります。

「日吉」は「日枝」とも書き、読みは「ひえ」が古訓ですが、「ひよし」という呼び方もされます。また「山王」の社名は、中国天台山の守護である山王祠になぞらえて、天台宗により用いられるようになったものです。

さて、日吉神社は滋賀県大津市に鎮座する日吉大社を総本社とします。日吉大社は琵琶湖を臨む比叡山の東麓に位置し、東本宮の主祭神である大山咋神（おおやまくいのかみ）は、古くから日枝山（比叡山）の地主神として信仰されてきました。

また、西本宮の主祭神は大己貴神（おなむちのかみ）で、天智天皇六年（六六七）の近江大津宮への遷都に際し、大和国の守護神であった三輪明神を勧請し

たものです。

日吉大社の歴史の中でも、平安時代からの神仏習合は特筆すべきことといえます。天台宗を我が国に広めた最澄は、唐から帰朝の後、比叡山に寺院（延暦寺の前身）を建立しました。以後、延暦寺では日吉神を地主神として崇め、日吉大社の東西本宮、摂末社に至るまで、本地仏が配されるなど、日吉大社に対する信仰が天台教学の中に取り入れていきました。このため天台宗の全国布教とともに、日吉大社に対する信仰も広まりました。

明治時代、神仏分離の制により日吉大社と延暦寺の間に直接的な関係はなくなりましたが、今でも山王祭には天台座主（ざす）以下、随行の僧侶により神前読経がおこなわれるなど、往時の名残を窺うことができます。

東京・赤坂に鎮座する日枝神社は、日吉大社と同じく官幣大社に列せられ、その創祀は一説に太田道灌が江戸城築城に際して鎮守として祀ったといわれています。江戸時代將軍家より鎮守として崇められ、明治以降も準勅祭社とされるなど、首都の鎮守として朝野の崇敬を集めています。